

IIJグローバルソリューションズ SaaS型マネージドビデオ会議サービス 「COLLABO de! World」

フルマネージドのビデオ会議サービス グローバル規模でワンストップ提供

IIJグローバルソリューションズがSaaS型マネージドビデオ会議サービス「COLLABO de! World」を開始した。システム的设计から機器・回線の調達、導入、運用、エンドユーザー・ヘルプデスクまでをグローバル規模、かつフルマネージドで提供することで、システム管理者の負担を大幅に軽減する。

IIJグローバルソリューションズは2012年4月から、世界各国で利用可能なSaaS型マネージドビデオ会議サービス「COLLABO de! World (コラボ・デ・ワールド)」の提供を開始した。

COLLABO de! Worldは、シスコシステムズのビデオ会議システムとインターネットイニシアティブ (IIJ) のクラウドサービス「IIJ GIO」を活用して提供するもので、シスコのビデオ会議システムと、ビデオ会議の利用に必要な国内外のネットワークやデータセンターの設計、調達、導入、運用、ヘルプデスクをワンストップで提供するフルマネージドサービスだ。

益々増えるシステム管理者の負担 そこに価値を提供

サービス戦略室ソリューション企画担当で理事の飯田秀樹氏は、「ビデオ会議は今や企業では当たり前になっているが、昨年の東日本大震災以降、BCP(事業継続計画)対応等で、従来の会議室に閉じたシステムから、デスクトップPC、タブレット、モバイルを利用してどこからでも参加できるシステムへと変わりつつあり、今後市場が大きく広がってくると確信している」と市場参入の理由を語る。

だが、単なるビデオ会議システムの販売では、競合も多く、同社が手掛ける価値はない。「グローバルでは、マネージドビデオ会議サービスプロバイダーという事業領域が確立されている。

だが、日本のベンダーは機器販売やSIが中心で、マネージドサービスを本気で提供しているプレーヤーはほとんどいない。会議室から外へという脱テレビ会議室の流れのなかで、利用するデバイスやユーザーも増え、システム管理者の負担は今後益々増えていくだろう。そこに我々のサービスが価値を提供できると考えた」という。

さらにIIJグローバルは、IIJグループのグローバルビジネスを担っているが、同社の前身であるIBM、AT&T時代から、グローバルビジネスの経験は豊富であり、世界のキャリアやSIerとも多くのリレーションを持っていた。

「ビデオ会議システムのフルマネージドサービスをグローバル規模で展開する。これこそが、当社にしかできない、他のビデオ会議ベンダーとの大きな差別化ポイントになる」と飯田理事は語っている。

サービスを階層化して提供 より多くのユーザーへ

COLLABO de! Worldについてサービス戦略室担当部長の本間裕氏は、「サービスを階層化している点が大きな特徴」と語る。

具体的には、「マネージドビデオ会議サービス」「ネットワークサービス」「クラウド型多地点接続サービス」「コンシェルジュサービス」の4つの階層からなり、これらをフルマネージドで提供する(図表)。



サービス戦略室
ソリューション企画担当
理事
飯田秀樹氏



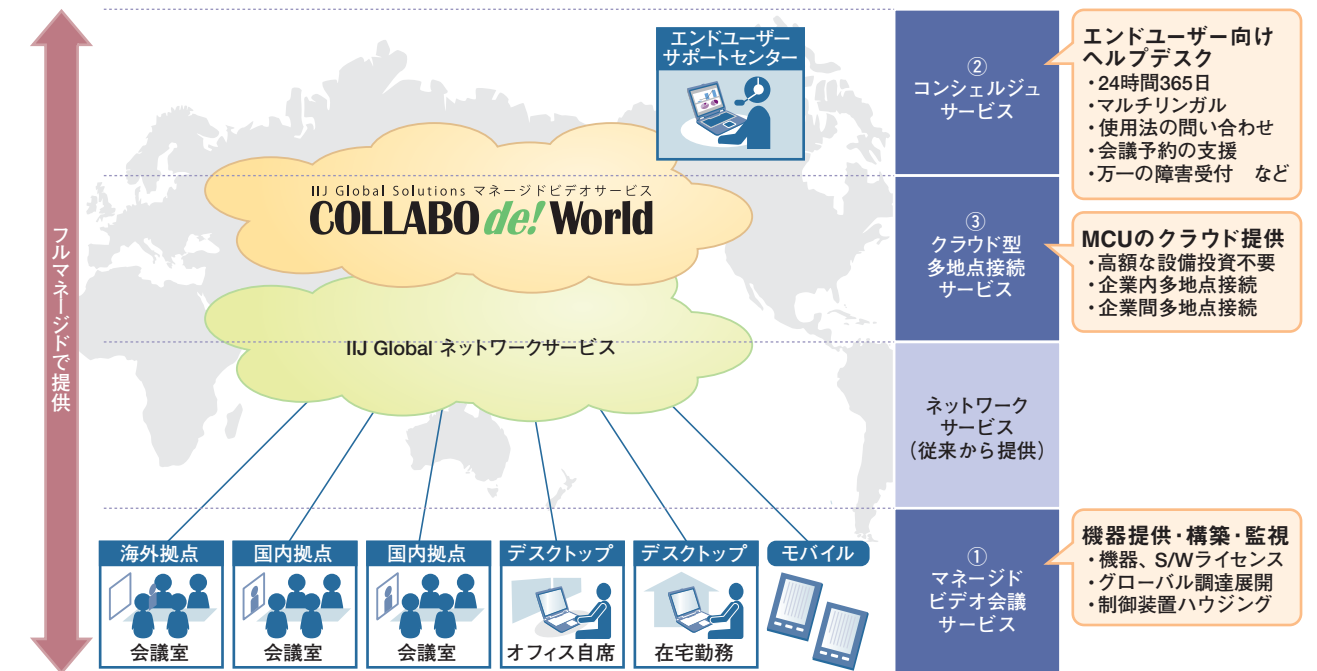
サービス戦略室
担当部長
本間裕氏

サービスを階層化しているのは、「より多くのお客様に利用していただきたい」(本間担当部長)ことが理由だ。「フルマネージド」がサービスの特徴だが、すでにビデオ会議システムを導入している企業も多い。そういったユーザーに対しては、例えば新たに設立した海外工場とビデオ会議を行いたい場合は、クラウド型多地点接続サービスだけを提供することができる。

顧客の環境に合致した 機器を選択可能

各サービスの詳細を見ていこう。図表で色が薄くなっているネットワークサービスは、IIJグローバルが従来から提供中のネットワークアウトソーシングサービスをそのまま利用する。「これまで培ってきた高い技術のネットワークサービスをそのまま提供できることが強

図表 「COLLABO de! World」のサービス概要



み」(本間担当部長)という。

今回新たに提供するものは、それ以外の3サービスになる。まず、4月に①マネージドビデオ会議サービスの提供を開始し、5月に②コンシェルジュサービス、7月に③クラウド型多地点接続サービスを開始する予定だ。

①は、ビデオ会議システムの機器提供とマネージドサービスからなる。機器提供は、ビデオ会議システムに必要な拠点側とセンター側機器などを世界50カ国以上で提供する。自由度の高い広範なシスコ製品をラインナップしているため、ユーザーの要件や環境に合わせた機器選択が可能だ。

提供予定機器は、Cisco TelePresence Systemの「Profileシリーズ」「EXシリーズ」「MXシリーズ」「E20」と「Cisco Jabber Video for TelePresence (JVMovi)」となっている。

これらは、初期投資を抑えるために、販売だけでなく月額料金でのサービス提供も可能なため、資産を保有することなくビデオ会議システムを展開することが可能だ。

マネージドサービスは、拠点側とセ

ンター側機器の初期設定、運用監視を、ユーザーに代わってIIJグローバルが実施する。

前述のように、ネットワークのアウトソーシングサービスも合わせてフルマネージドで提供するので、ユーザーの運用管理負担を大幅に低減することができる。

スマホ／タブレット連携など 機能拡張も予定

②のコンシェルジュサービスは、管理者だけでなく、実際にビデオ会議を利用するエンドユーザーへの直接サポートを提供する。使用方法に関する問い合わせや会議予約の支援、万一の障害受付など、さまざまな問い合わせに24時間365日体制で対応する。IIJグローバルは、マルチリンガルでのヘルプデスクを持っているため、グローバルレベルでのサポートもできる。本間担当部長は「これらを我々が一手にお引き受けするので、管理者の方の運用負担を増やすことなく、国内外にビデオ会議を展開していただける」と語る。

③のクラウド型多地点接続サービス

②
コンシェルジュ
サービス

エンドユーザー向け
ヘルプデスク
・24時間365日
・マルチリンガル
・使用法の問い合わせ
・会議予約の支援
・万一の障害受付 など

③
クラウド型
多地点接続
サービス

MCUのクラウド提供
・高額な設備投資不要
・企業内多地点接続
・企業間多地点接続

ネットワーク
サービス
(従来から提供)

①
マネージド
ビデオ会議
サービス

機器提供・構築・監視
・機器、S/Wライセンス
・グローバル調達展開
・制御装置ハウジング

は、ビデオ会議の多地点接続機能を共有クラウドサービスとして提供する。このためユーザーは、高額なMCUを購入することなく、企業内、企業間での多地点接続ビデオ会議を、より安価に利用することができる。ポート単位での契約が可能のため、ビデオ会議システムの拡大に柔軟に対応できる点も特徴だ。飯田理事は「IIJグループはクラウドサービスの提供実績も豊富で、堅牢で信頼性の高いデータセンターを基盤にして、信頼性の高いサーバー運用を実現しているので、お客様に安心してご利用していただける」と語っている。

IIJグローバルでは今後も、スマートフォン／タブレット連携や、マルチベンダー端末対応などの機能拡張も予定するなど、ユーザーのグローバルな事業展開をサポートするための、さまざまなサービスを開発・提供していく方針だ。

お問い合わせ先

IIJグローバルソリューションズ
TEL : 03-5217-5700 (代)
E-mail : service-rm@iijglobal.co.jp
URL : http://www.iijglobal.co.jp/